

別紙「評価基準」

1 ソリューション提案及び実証実験等の実施案の評価事項

評価項目や評価の視点等は表1「提案評価項目一覧」のとおりとする。

2 ソリューション提案及び実証実験等の実施案の評価方法

(1) 評価

各評価項目について、A、B、Cの3段階評価を行う。

(2) 評価点

評価を基に表1のように評価点を算出する。

表1 評価点の算出

配点	評価点		
	A	B	C
5	5	3	1
3	3	2	1

3 提案者の評価および選定の流れ

(1) 1次審査で対象としている評価項目について、委員長及び委員が与えた合計点で、提案の総合計点を決定する。

(2) 総合計点の上位の提案から1次審査の通過提案を決定する。通過提案数は、委員長及び委員の合議により決定する。

(3) 2次審査において、提案者からのプレゼンテーションやヒアリング実施後、再度評価を行い、委員長及び委員が与えた合計点で、提案の総合計点を決定する。

(4) 2次審査の総合計点の上位の提案から、実証事業の実施候補者の選定を行う。

(5) 実証事業の実施候補者は、委員長及び委員の合議により、採択数を決定し、点数が上位のものから順に実証実験の実施候補者とする。なお、同点となる提案があった場合、委員長及び委員の合議により実証実験の実施候補者を決定する。

4 その他評価および選定に関する事項

(1) 提案及び提案の事業者が、募集要項の諸条件等を満たさない場合は失格とし、評価項目の各項目において著しく劣る内容等がある場合も「不適」と判断し、失格とします。

(2) 提案内容に虚偽の記載があると委員会が判断した場合は、評価点数の合計に関わらずその提案を失格とします。

表1「提案評価項目一覧」

評価項目	評価の視点	評価基準			
		A	B	C	配点
①実証実験への理解度	・課題を的確に把握し、解決策について具体的な全体像・取組方針を描けているか。 ・実証実験仕様を踏まえた提案となっているか。 ・実証実験で得られるデータの取得方法や活用方法、P D C Aについて具体的に記載されているか。	評価の視点を踏まえ、十分に全体像を理解した提案がされている。	課題はあるが、評価の視点を踏まえ、全体像を理解した提案がされている。	評価の視点が踏まえておらず、理解度の高い提案がされていない。	5
②ソリューションの的確性	・ソリューションで実現される内容が具体的に記載されているか。 ・課題解決実現による改善効果及び有用性、検証方法について明確に記載されているか。	評価の視点を踏まえ、ソリューションの的確性が十分に記載されている。	課題はあるが、評価の視点を踏まえ、ソリューションの的確性が概ね記載されている。	評価の視点が踏まえておらず、ソリューションの的確性が記載されていない。	5
③ソリューションの革新性	・従来技術と比べ、提案技術に新規性・独創性があり、課題解決が期待できる。	評価の視点を踏まえた、優れた先進技術が十分に期待できる。	課題はあるが、評価の視点を踏まえた、先進技術が期待できる。	先進技術を活用していない。	3
④ソリューションの柔軟性	・実験前や実験中に把握できた課題などに応じて、技術のカスタマイズやソリューションの改善などが可能か。 ・職員との協働において、状況に応じてアプローチ方法を変えるなど、柔軟な対応をする前向きな姿勢があるか。	評価の視点を踏まえた、柔軟性に優れた対応が期待できる。	課題はあるが、評価の視点を踏まえた、柔軟な対応が概ね期待できる。	評価の視点が踏まえておらず、期待できない。	5
⑤実証実験の実現性	・実証実験のスケジュールが具体的に計画されスムーズな導入や進行ができ、業務・サービスの範囲や技術的な役割分担が明確になっているか。 ・実現が期待される手法となっているか（留意点や工夫すべき点、条件等が記入されているか）。 ・適切なセキュリティ対策について明確になっているか。また、個人情報を含むデータについて十分なセキュリティ対策が取られているか。	評価の視点を踏まえ、優れた実証実験を実現できる記載がされている。	課題はあるが、評価の視点を踏まえた実証実験を実現できる記載がされている。	評価の視点が踏まえておらず実現性が低い。	5
⑥本格導入の実現性	・実証実験後、本市への導入を想定した際の費用感や動作環境・課題・留意点が記載されているか。 ・本実証実験以外への本ソリューションの拡張性、横展開・転用等の可能性について記載があるか。	評価の視点を踏まえ、本格導入に関する優れた提案がされている。	課題はあるが、評価の視点を踏まえた本格導入に関する提案がされている。	評価の視点が踏まえておらず、本格導入が見込めない。	3